



開催期間：2014年8月1日（金）～8月31日（日）

(株) ロキテクノは、(公財)日本ユニセフ協会(以下・ユニセフ)主催で開催される「TAP PROJECT JAPAN 2014」に資金パートナー(活動資金提供による支援)として協賛いたします。

ロキテクノの社会貢献活動について

私たちロキグループは、2009年からユニセフへの寄付を継続して参りました。

その背景には、弊社伊東社長の「ロキグループにかかわるすべての人たちがいつも笑顔でいられるように、未来の子どもたちに豊かな水で守られた地球環境、安心して暮らせる社会を残していけるように」との想いを実現するために活動しています。

マダガスカルの子どもたちに笑顔を！安全な水を届けよう。

TAP PROJECTとは、世界中の人々が「清潔で安全な水」を使えるよう、ユニセフの活動を支援するプロジェクトです。8月1日(日本の水の日)から1か月間、協力して頂けるレストランに募金箱を設置してもらい、レストランで提供された水に対してお客様に募金の協力をお願いしています。

TAPプロジェクトを通じてお寄せいただいた募金は、アフリカのマダガスカルにおけるユニセフの水と衛生事業に活用されています。2014年のTAP PROJECTによる募金は、同じマダガスカルの農村部のコミュニティや小学校に井戸や給水施設、トイレの整備、衛生習慣の普及に役立てられます。

いまでも世界では7億4,800万人が安全な水を飲めずいます。汚れた水と衛生環境が原因となって、下痢から脱水症状に陥り毎日1,400人を超える子どもが命をおとしています。

日本では、蛇口をひねれば、当たり前のように清潔で安全な水が出てきます。わたしたちが毎日飲んでいるコップ1杯の水で、世界の子どもたちを1人でも多く守れたらという思いで、TAP PROJECTは始まりました。

2007年にニューヨークで始まり、現在、世界各地で展開しています。



これまでの支援により、47の小学校に、45か所の井戸などの給水設備と142基の男女別トイレが設置されました。

(C) 日本ユニセフ協会 / satomi matsu

「TAP PROJECT JAPAN 2014」開催概要

■ 開催期間：8月1日(金)から8月31日(日)

■ 支援先：ユニセフがマダガスカルで行う「水と衛生の支援活動」に活用されます。

■ 参加方法：① T A P参加飲食店レストランにて

期間中、TAP PROJECT 2012に参加しているレストランへ行き、テーブルにサーブされた無料の水に、100円もしくはそれ以上の募金を行う。

② オンライン募金

オンラインでクレジットカードやインターネットバンキング、コンビニで募金を申し込みを行う。

※詳細は「TAP PROJECT 2014」ホームページをご覧ください 【<http://www.taproject.jp/>】